

各常任委員会の主な質疑から

総務常任委員会

税トータルシステムの再構築により、どのような効果が見込まれるのか。

納税証明発行業務の迅速化や入力方法の変更、滞納者の一元管理による内部処理の迅速化といった面で業務の飛躍が図れるとされている。

また、直接的な財政効果として、業務処理の改善により年間一億四千万円程度の削減が見込まれ、間接的な効果としても、職員の事務処理時間が年間二万七千時間程度短縮できることから、職員数に換算すると十四人分程度の節減が図れるものと考えている。

総合企画水道常任委員会

次期千葉県水道局中期経営計画において、経営状況の改善のための施策は、どのようなことを取り上げるのか。

現行料金を維持しながら安定給水を維持するため、これまで以上に徹底したコスト削減、効率的な資金管理、水道未普及地域の普及促進などの施策に取り組みなど、引き続き経営基盤の強化を図っていきたく考えている。

健康福祉常任委員会

地域医療再生プログラムの実施にあたっては、市町村や医療関係者が地域医療再生の意識を共有し、運営されていくべきと考えるが、今後の方向性はどうか。

地域医療再生プログラムについては、今後、事業の実施段階に入るため、地域医療再生本部を設置するとともに、地域では、保健医療協議会を活用していく。事業の実施にあたっては、その中で、地域関係者の意見をよく聴

環境生活警察常任委員会

県内では被疑者不明の交通事故が年間何件くらいあるのか。被疑者不明の交通事故のうち、昨年のひき逃げ事件の発生件数は千二百四十九件であり、その数は年々減少傾向にある。

また、このうち九件が死亡ひき逃げ事件であるが、すべてを検挙している。

商工労働企業常任委員会

土地造成整備事業会計の収束に向けて、実施すべき基盤整備は、どのようなものがあるのか。

また、複数の市町村にまたがって引継ぎするものはあるのか。収束に向けての基盤整備として、大きなものは幕張新都心の文教地区、京葉港地区の南船橋駅前及び現在整備している成田物流複合基地南側である。また、複数の市町村にまたがる

農林水産常任委員会

平成二十一年度に計上されていた落花生機械開発支援事業について、来年度は計上されていないが、理由は何か。

平成二十一年度は、千葉県落花生協会が千葉大学に委託して、反転機能のプロトタイプを開発した。

平成二十二年度以降は、これをトラクターなどと連結して、実際に使える機械とするため、国の競争的資金制度に応募しており、採択されれば、千葉大学を中核として、民間の機械メーカーとの共同開発を行う予定である。

県土整備常任委員会

横断歩道橋の修繕計画や一定の基準を設けた撤去など、長期保存計画について考える時と思うがどうか。

横断歩道橋設置については、地元の要望や交通管理者の要請により設置してきた背景がある。

文教常任委員会

(仮称)千葉県教育振興基本計画は、千葉県教育の戦略的なビジョンを基盤として、「千葉県の教育を元気にする有識者会議」の提言を踏まえると言っているが、どのように踏まえているのか。

基本計画では、有識者会議の提言を貫くメッセージである「ふれる」、「かかわる」、そして「つながる」を基本的な取組方針としている。また、三つのプロジェクトと十二の提言を骨格に据えている。

一方で近年、交通環境・周辺環境が変わってきたため、地元の方々と合意形成を図り、撤去を行った事例もある。長期的な横断歩道橋のあり方については、補修計画の策定にあたり、撤去という方法も考慮し、あわせて地元等の意見を聴きながら検討していく。

平成21年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者

Table with columns for individual names, school names, and sports/activities. Includes categories like '個人' (Individual) and '団体' (Team).



可決された意見書 and 採択された請願 sections containing various legislative proposals and resolutions.

※3月26日に新たに1個人・4団体が表彰されました。